

# 「障害者虐待の背景と予防」

## ～ジャーナリストの視点で読み解く虐待～

高知県のソーシャルワーカー3団体（一般社団法人高知県社会福祉士会・高知県医療ソーシャルワーカー協会・高知県精神保健福祉士協会）では7月の「ソーシャルワーカーデー」にあわせて、H29年度より虐待の早期発見と対応力の向上を目的とする研修を開催しています。

今年度は3年連続テーマの締めくくりとして「障害者虐待」をとりあげます。講師には、毎日新聞の記者として、いじめ、ひきこもり、児童虐待、障害者虐待等について豊富な取材経験のある、野澤和弘氏をお招きします。ジャーナリストの視点から見た障害者虐待の社会的背景や要因、対応における課題、予防の方法等について講演をいただきます。

ジャーナリストとしての豊富な取材経験と独自の分析視点での講演は、私たち専門職にとって多くの新鮮な気づきがあることと思います。医療介護福祉関係者はじめ、広く多数の皆様のご参加をお待ちしています。

**日 時：**令和元年7月20日（土）13:30～17:00(受付13:00～)

**場 所：**高知県人権啓発センター 6階ホール(本町4丁目1-37)

※駐車場がありません。お車の場合は付近の有料駐車場をご利用ください。

**内 容：**1) 講演「障害者虐待の背景と予防」 13:40～15:20

**野澤 和弘 氏（毎日新聞社論説委員）**

1983年毎日新聞入社、津支局、中部報道部（名古屋）を経て92年に東京社会部へ。いじめ、引きこもり、薬害エイズ、児童虐待、障害者虐待などに取り組む。社会部副部長、夕刊編集部長などを経て2009年から論説委員（社会保障担当）。

元千葉県障害者差別をなくす研究会座長、社会保障審議会障害者部会委員、内閣府障害者政策委員会委員。

主な著書に「障害者のリアル×東大生のリアル」「条例のある街」（ぶどう社）、「あの夜、君が泣いたわけ」（中央法規）、「廃墟の中の希望」「なぜ人は虐待するのか」（Sプランニング）、「わかりやすさの本質」（NHK出版）

**2) グループワーク（主催団体会員のみ） 15:30～17:00**

**参加費：**資料代 500円

**主 催：**高知県ソーシャルワーカーデー実行委員会

（一般社団法人高知県社会福祉士会・高知県精神保健福祉士協会・高知県医療ソーシャルワーカー協会）

**【問い合わせ・申込み】**

高知県社会福祉士会 事務局

〒780-8570 高知市丸ノ内4丁目1-3 7丸の内ビル3階

FAX 088-855-3612 TEL 088-855-5921

E-mail [kochicsw@leaf.ocn.ne.jp](mailto:kochicsw@leaf.ocn.ne.jp)

所属機関名			
連絡先		電話	F A X
申込代表者氏名			
	氏 名	職 種	会員種別 (全該当項目に○を記入)
1			社福 精神 医療S 非会員
2			社福 精神 医療S 非会員
3			社福 精神 医療S 非会員
4			社福 精神 医療S 非会員
5			社福 精神 医療S 非会員
6			社福 精神 医療S 非会員
7			社福 精神 医療S 非会員
8			社福 精神 医療S 非会員
連絡事項			

※この申込用紙は主催する SW 三団体のホームページからダウンロードできます。

一般社団法人 高知県社会福祉士会 (<http://kochicsw.main.jp/wp>)

高知県医療ソーシャルワーカー協会 (<http://www.kochi-msw.com>)

高知県精神保健福祉士協会 (<http://www.kochi-psw.com>)

※締め切り：令和元年 7 月 5 日（金）E-mail 又は FAX にてお申込み下さい。

申し込み者多数の場合、調整をお願いする場合があります。ご了承ください。